



もっともっと献血について
知って欲しい。
はっぴい・くろすは
多くの方々に献血の大切さを
ご理解いただくために、
献血や血液の今をお伝えします。

安全な輸血のための血液検査の中にはHTLV-I抗体検査があります。

「HTLV-Iとは？」

このウイルスは、古くから人類と共存してきたもので、主にヒトの白血球(リンパ球)に感染するウイルスの1つです。Human T-Lymphotropic Virus type I:ヒトTリンパ球向性ウイルス-I型の略称です。

※日本では九州を含む西日本に多いことが分かっています。

「献血によって感染しますか？」

献血に使用する採血針をはじめ、全ての採血器具は、献血者・人・人に新しいものを使用しております。献血により感染することはありません。

検査の結果、HTLV-I抗体が陽性の場合はどうなるの？

「エイズウイルス(HIV)とは全く関係がありません。」

HTLV-Iのウイルスに感染している可能性があることを意味しますが、発病を意味するものではありません。

「HTLV-Iのキャリアとは？」

HTLV-I抗体陽性となった場合は、HTLV-Iに感染していることを示しており、そのような人をキャリアといいます。 ※ウイルスを体内に持っている人をキャリアといいます。

「HTLV-I関連疾患」

ごくまれに、ATL(成人T細胞白血病…リンパ球の一種であるT細胞が癌化する病気です。)、HAM(脊髄疾患の一種…歩行障害や排尿障害などを引き起こす病気です。)、ブドウ膜炎(眼球内にあるブドウ膜の炎症で、視力障害を引き起こす病気です。)その他リウマチ様疾患等を引き起こすことがあります。 ※ほとんどのキャリアは生涯、関連疾患を発症することなく過ごされています。

「HTLV-I抗体陽性の場合、献血はできますか？」

HTLV-I抗体陽性の場合、輸血用血液や分画製剤用の原料として使用していません。折角のご好意に添えなくて申し訳ありませんが、次回からの献血はご遠慮ください。

